

メディア掲載情報

媒体名	アクセス埼玉
掲載号	2013年1月号
掲載日	
掲載内容	カツデンアーキテック株式会社 インタビュー記事

住宅用建築資材メーカー

斬新なデザインと技術力で快適な住空間づくりを目指す

カツデンアーキテック株式会社

INTERVIEW
インタビュー

○所在地 本社：東京都台東区東上野2-14-1

木部工場：児玉郡美里町木部116

○代表者 代表取締役 坂田 清茂

○事業内容 住宅用建築資材の開発・生産・販売

○資本金 6,100万円

○TEL 0495-76-1311

○従業員数 100名

○URL <http://kdat.jp/>



木部工場内の「住まいの階段ショールーム」



団地工場



木部工場

なお平成一九年、団地工場内に塗装ラインを新設したことで、設計から製造、組み立て、仕上げまでの一貫した生産態勢を確立することができました。現在、月産一五〇台ペースで生産しています。

▼貴社の製品に対する「こだわり」とは。

坂田 主力製品である室内階段は、「笑顔が見える階段」をキャッチフレーズとし、当社のものづくり

斬新なデザインと独自の技術力で主に室内階段など自社ブランド製品を手掛ける同社の坂田社長にお話をうかがいました。

▼会社の概要を教えてください。

坂田 当社は、平成一五年にカツデン株式会社から分社して設立した会社です。現在、住宅用シースルー直階段・らせん階段、サイクルスタンドなど住宅用建築資材の開発から製造販売まで手掛けています。工場は木部工場のほか、平成一八年に竣工した団地工場（美里工業団地内）があります。また、平成一七年には木部工場内に「住まいの階段ショールーム」をオープンしました。

例えば、当社の階段はスチール製ですが、階段手すりに温もりを与え、手にやさしいフラットバーをつくるため、面取り寸法を半径2mm、つまり2Rの曲面をつくり出しました。

当初、どの素材メーカーに相談してもこの2Rのフラットバーは製造していませんでした。そこで

への思いを込めています。最終消費者であるお客様が毎日の生活で笑顔になれるような、また訪ねてきた方に自慢できるような、そうした製品をつくり出していきたいと考えています。

階段を使われるお客様にとって、ただ二階に上ればいいのか、丈夫であればいいとかという、いわゆるニーズ商品ではなく、人に自慢したくなるような、暮らす人の洗練されたセンスに応えられる、いわゆるウォンツ商品の提供を目指しています。

ですから、当社では、設計や加工、品質管理、生産設備、施工、営業まで一貫して、こうした当社ものづくりに対する考え、コンセプトが根底にあります。

アクセス
埼玉

2013.01

10



本記事の内容は雑誌・媒体掲載時の情報です。
発表内容・製品仕様など発表当時と現在とで異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。

メディア掲載情報

媒体名	アクセス埼玉
掲載号	2013年1月号
掲載日	
掲載内容	カツデンアーキテック株式会社 インタビュー記事

INTERVIEW

主な製品紹介



室内階段製品

独自に開発した階段製品。素材にスチールを選び、デザインと快適さを考えて製作。



屋外アルミらせん階段

アルミ製屋外階段KDスパイラル。耐久性のあるアルミを採用。各種手すりバリエーションを用意。



手すり製品

独自開発した手すり製品。機能・デザイン・安全性を考えて製造。



サイクルスタンド・エクステリア

独自開発した製品。「景観に配慮したデザイン」を意識し製造。

主な自社ブランド紹介



オブジェア Objea

シーズルー直階段

「シンプル&モダン」に象徴される団塊ジュニア世代の住空間ニーズにマッチしたスマートなデザイン。新しい暮らしがここから始まります。



フレキシブル階段 FRIS

フレキシブル階段
FRIS

段板から「さらさら柵」をなくした斬新なデザイン。キャットウォークやボックス、フックなどをプラスすることで暮らしの夢を広げます。



スライラル KD Spiral

シーズルーらせん階段
(室内用)

水平・垂直で仕切られた生活空間に、優美な3次元曲線がかもしだす劇的な空間。それぞれに趣の異なる6種類の手すりタイプがあります。

▼今後の抱負は。
坂田 自社ブランドでもある室内階段とサイクルスタンドの市場を

当社では、独自に金型を製作することを決断。完成した2Rフラットバーの手すりは、ハウスメーカー様はもちろん、多くの施主様からも高い評価を得ることができました。
このほか、当社には滑らかなデザインを生み出すための溶接技術があります。シーズルー階段には溶接痕がデザイン性を妨げる原因となります。これを解決するため、当社では独自に絞り段板を使ったすみ肉溶接を編み出しました。
また当社では、階段メーカーの中でもいち早くノックダウン工法を採用しました。容易な施工性、工期の短縮で、全国に安定した品質の階段を提供しています。
このほか、設計から製造、仮組まで納品直前まで行われる品質チェック体制。高精度なパーツを生産する最新のレーザー&ベンド加工機の導入など、そのすべてが当社のもつづくりへの思いからきているのです。

今後、都市部で広がれば当社にとっても魅力的な市場になると考えています。
今後住空間の製品メーカーとして、素材や生産技術などの知識とアイデアを提案し、お客様と一緒に問題解決をしていき、お客様と一緒になったものづくりをしていくといった提案型企業を目指してまいります。

作り出し、売上を伸ばしていきたいと考えています。将来的には、海外展開も視野に入れています。
また、製造部門のレベル維持強化のため、昨年から公社の専門家を派遣を利用して、合わせて今後の製造現場における人材育成の強化にもつなげていきたいと思っています。



※専門家派遣…コストダウン、生産効率化、不良品の削減などの経営課題について、専門家を派遣して、経営者、社員の皆様と一体となって解決に当たります。
問合せ先 公社 企業支援グループ TEL 048-647-4085

本記事の内容は雑誌・媒体掲載時の情報です。
発表内容・製品仕様など発表当時と現在とで異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。

